

令和2年度経営方針

「成長に向けた事業基盤の確立」

- ・労働生産性の向上と増益への挑戦
- ・環境変化を捉えた企業集団への進化
- ・法令遵守並びに危機管理体制の徹底
による「安全と信頼」の確立

- 再成長段階と捉える「第7次中期経営計画」に向けた既存事業の総点検を通じた労働生産性の向上と成長を意識した増益への挑戦
- あらゆる環境下においても、新しいサービスに負けないレベルへの進化をグループベースで実現
- 交通インフラ企業として、最も重要なのは、安心のベースである「安全」と「信頼」

事業部門別の取り組み

運輸事業

- 乗合バス部門** ICカードのデータ分析による路線再編と定時性、利便性の向上。積極的な広告展開によるバス利用の訴求。
- 高速バス部門** 新規路線の検討
- 貸切バス部門** 旅行事業との連携強化と運転士確保。

不動産事業

万代シティ45周年事業の実施による集客力の向上、バスセンタービル耐震改修およびリニューアル工事の実施、インテリア雑貨・カフェ誘致によるビルボードプレイスのリニューアル。

商品販売事業

新潟県特産品を活用した商品開発や販路拡大、各種催事での販売強化。

旅館事業

単価アップに向けた各種施策展開とインバウンド需要への対応。

旅行事業

WEB販売強化に向けたインフラ整備、インバウンドおよび行政関係への営業強化、学校関連分野での市場拡大推進。

平成30年度計画・実績と令和元年度計画について

(連結)

(単位:百万円)

経営数値目標	平成30年度		令和元年度(計画)
	計画	実績	
売上高	19,600	19,817	19,390
営業利益	1,550	1,954	1,600
経常利益	1,150	1,546	1,190
親会社株主に帰属する 当期純利益	600	909	760